



# サンタがごみ拾い

## 津 楽しみながら地域美化

【津】サンタクロース姿でごみを拾うイベントが二十三日、津市大門の市まん中広場周辺であった。津市NPOサポートセンターが楽しみながら地域美化につなげようと初めて開催。子どもから大人まで二十五人のサンタクロースが商店街などでごみを拾った。

参加者はサンタクロースの衣装やエプロン、帽子などを身に付け、同広場を拠点に約四十分、半径約一キロの範囲を歩き、缶、吸い殻、落ち葉などのごみを拾った。サンタクロース姿でごみを拾う参加者ら。津市大門で

った。家族四人で参加した稲木和彦さん(三三)同市船頭町は「ごみ拾いをイベントにすることで気恥ずかしさがなくなる。家族でごみを拾ういい機会になった」と話した。同センターの川北輝理事長(三三)は「市民活動の裾野

を広げるきっかけになるよう今後も若者男女が参加しやすいイベントを考えたい」と話していた。イベントはごみ拾いと自己表現を合わせた「ゴミサイズ」を提唱する団体の企画「Let's年末ゴミサイズ」と共催した。

伊勢新聞 8面  
2015年12月24日

「ひろばde

サンタクロースga

ごみひろば」